



未来へつなぐ市民活動応援事業登録団体 手原 SL 同好会の活動内容を紹介します！



ふるさと納税を通じて、市民活動団体の活動を応援できます

栗東市には、ふるさと納税をする際に、活用先としてあらかじめ登録された市民活動団体を選択できる制度（未来へつなぐ市民活動応援事業）があります。選択された団体は次年度、補助金制度を通じて、事業資金として受け取ることができます。ここでは、登録団体の活動の一部を紹介します。ふるさと納税を通じて、未来へつなげたい活動の応援をお願いします！

制度の詳細や、登録団体などにつきましては、こちらの QR コードを読み込んでください。→

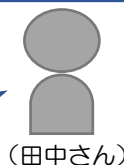


未来へつなぐ市民活動応援事業登録団体である「手原 SL 同好会」の活動取材しましたので、活動内容やメンバーの皆さんの思いなどを紹介します！

～手原 SL 同好会の活動内容・皆さんの活動に対する思い～

手原駅から徒歩 5 分の場所に手原 SL 公園があります。公園内の SL (D51 403) の保存や、公園内のゴミ拾いや落ち葉の掃除、花壇に花を植えながら SL 公園の景観を維持することなどに取り組んでおられます。また、イベントを開催し、SL の説明やクイズを通じて SL が身近に感じられるような活動をされています。活動を開始された約 10 年前は、SL の状態が良くありませんでした。メンバーで協力し、清掃や塗装作業に励まれました。また「汽笛を鳴らしたい！」という希望から、半年かけて自ら修理を行い、半世紀ぶりに汽笛を鳴らすことに成功されました。イベント時に汽笛を鳴らすと、参加者の方が喜んでくれるので、とてもやりがいを感じるということです。SL 修理に詳しいメンバーの田中さんと会長の西村さんに当時のお話を伺いました。

汽笛に付属している錆びたネジを壊さないように慎重に修理を進めることに苦労しました。



(田中さん)

もう汽笛が鳴ることはないだろうと諦めかけていた気持ちがありましたが、色々な工夫をした結果、ようやく鳴った時は、とても感動し、何とも言えない感情になりました。



(西村さん)

後世にも愛される存在であってほしいという思いから、メンバーの皆さんが手間暇をかけて SL を大切に保存されていることが分かりました。活動に参加すると、SL の詳しい歴史や構造などを教えてくださるので、興味のある方は是非活動に参加してみてくださいね！

